

- ・予防接種の自己負担金について

Q.

- ・インフルエンザの予防接種の自己負担金は高齢者の場合、2,500円かかる。このことについてどう考えているのか。
- ・自己負担無しの自治体もある。品川区は財政的には健全財政で潤っていると聞く。なぜ自己負担無しとしないのか。
- ・全体の医療費という観点からも、予防接種が進めば結果的には良い。将来的にも継続していくのか、区はどのような方向を考えているのか。

A. 定期予防接種の費用につきましては、東京都・特別区・東京都医師会連絡協議会で協議し、決定しています。高齢者インフルエンザ予防接種につきましては、自己負担2,500円での決定となっており、費用を一部助成することで接種する方への経済的負担を軽減できていると考えております。

品川区といたしましては、予防接種の実施について、より多くの区民に対して費用助成を行い、接種の機会を設けることで接種率を向上させ、個人を感染症から守ると同時に社会全体を感染症から守るという集団防衛の役割も果たしていく必要があると考えております。区独自施策として、定期接種対象者以外の任意接種についても高齢者肺炎球菌ワクチンをはじめ、子どもの予防接種など幅広く接種費用の一部助成を実施しているところです。

どうか、ご理解のほど、よろしく願いいたします。

(品川区保健所保健予防課)